

取組みのアイデア集

取組みのアイデア集（カルチャーの創造・発信）

I 「エンターテインメントシティ歌舞伎町」として常に楽しめるコンテンツを展開・発信し続ける

	アイデア	票数	課題等
1	歌舞伎町独自の「歌舞伎町映画祭」をつくる（D班） ・題材、ロケの舞台がすべて歌舞伎町の作品を上映 ・学生作品による映画祭	12	・映画祭の実施にあたり、実施主体・運営体制・費用負担などの検討・調整が必要となる。 ・R6「TOHOシネマズ学生映画祭」において最終審査まで進出した学生制作の映画10作品を東急歌舞伎町タワーで上映した。
2	365日リレーイベント、シネシティ広場に行けば何かやっている（C班） ・その場に行かないと体験出来ない立体的な映えスポットもつくる	6	・シネシティ広場、大久保公園、ゴジラロードの3つの拠点あわせて、年間300日以上イベントを実施している。 ・拠点同士を連携させる取組みはこれまであまり実施していなかった。 ・どのような方向のエンタメ・カルチャーを展開・発信したいのか議論する必要がある。
3	シネシティ広場から大久保公園路上にかけておためし屋台村、フードコートの取り組みを行う（A班） ・恒常化を目指す ・事業者とも連携 ・シネシティ広場周辺での路上飲みも個性のひとつへ昇華させる	4	・路上での屋台設置は、道路占用及び道路使用許可が必要となり、交通の支障となるものは認められない。 ・路上飲みは、道路に長時間留まることが想定され、道路交通法第76条による禁止行為（道路において、交通の妨害となるような方法で寝そべり、すわり、しゃがみ、又は立ち止まっていること）に該当する恐れがある。 ・道路上での屋台での飲食の提供は、地域保健法により、住民祭・産業祭など公共目的を有する行事に限り、かつ、出店日数も1年に5日以下と定められているため、現状では恒常化はできない。 ・類似の取組みとして、シネシティ広場で、キッチンカーによる飲食のイベントを常時開催している。
4	拠点だけではなく路地や道のあちこちで人が集まれるスペースをつくる（B班） ・そこでローカルチャーが生まれ、そこからハイカルチャーを目指す ・路上で留まれるよう椅子テーブルなどが展開できるよう工夫を加える	7	・路上での椅子・テーブルの設置は、道路占用及び道路使用許可が必要となり、交通の支障となるものは認められない。 ・路上飲みは、道路に長時間留まることが想定され、道路交通法第76条による禁止行為（道路において、交通の妨害となるような方法で寝そべり、すわり、しゃがみ、又は立ち止まっていること）に該当する恐れがある。 ・既存の「歌舞伎町街並みデザインガイドライン」及び「まちづくり誘導方針」では交差点部の方針として建物低層部のセットバックにより滞留空間を確保するよう誘導しているため、整合性を図る必要がある。 ・類似の取組みとして、シネシティ広場で、キッチンカーによる飲食のイベントを常時開催している。
5	秩序もって楽しめる路上飲み風の屋台村をつくり、その後お店にも流れてほしい（C班） ・道路上にハイカウンターを設置	2	・路上での椅子・テーブルの設置は、道路占用及び道路使用許可が必要となり、交通の支障となるものは認められない。 ・路上飲みは、道路に長時間留まることが想定され、道路交通法第76条による禁止行為（道路において、交通の妨害となるような方法で寝そべり、すわり、しゃがみ、又は立ち止まっていること）に該当する恐れがある。 ・道路上での屋台での飲食の提供は、地域保健法により、住民祭・産業祭など公共目的を有する行事に限る。 ・類似の取組みとして、シネシティ広場で、キッチンカーによる飲食のイベントを常時開催している。
6	ゴジラなどのIPだけではなく、若者や外国人など新たな層へアプローチできる「歌舞伎町らしい」観光大使の任命（D班） ・歌舞伎町らしい観光資源をつくる	6	・新たな観光大使の検討にあたっては、目的、選定方法、運用方法など総合的な戦略が必要となる。

取組みのアイデア集（広場・空間等の管理・活用）

II 歌舞伎町の個性を風景として表現し、活動の舞台を整える

	アイデア	票数	課題等
7	ゾーンごとの特色や風景をつくる（C班） ・酒場文化などの特色を活かす ・エリアごとに色でテーマをつくる ・花とみどりを活かして特色をつくる ・フラッグデザインを変える	4	・ゾーンやエリアごとに、建物所有者を含む関係者間の合意形成、役割分担、費用負担などの調整が必要である。 ・ゾーンごとの特色・風景はまちづくり誘導方針と整合性を図る必要がある。
8	エリアごとの特徴を尖らせて、それぞれの場所の雰囲気（デザイン）、機能を高める（B班） ・エリアの特徴・テーマ：スポーツ、音楽、大道芸、映画 ・雰囲気、機能：ぱっと見でここではこんなことができそうと思える ・それぞれのテーマごとに目指す人にとっての聖地になる	7	・現在、シネシティ広場は音楽・映画・アイドルイベント含む多様なエンタメイベントの拠点、ゴジラロードは音楽と映画の拠点、大久保公園はスポーツイベントやグルメイベントの拠点、東宝新宿ビル及び東急歌舞伎町タワーはエンタメの拠点として位置付けている。今後に向けて、新たな特徴を持たせる場合には、しっかりとブランディングを行う必要がある。 ・屋外広告物条例などとの調整が必要である。
9	まちの風景をもっと個性的にするため、3Dの看板・広告・液晶モニターなど楽しい広告を出す。（A班）	14	・建物所有者を含む関係者間の合意形成、役割分担、費用負担などの調整が必要である。 ・既存の「歌舞伎町街並みデザインガイドライン」との整合性を図る必要がある。 ・屋外広告物条例などとの調整が必要である。
10	エリアの特徴が建物上部やサイネージなどですぐわかるようにする（B班） ・屋上部分に東宝のゴジラのような造形やサイネージなどエリアの特徴となるものを置く ・地上から見える特徴があるとそのエリアがどこにあるかわかり、写真スポットになる ・屋上に限らず、入口にできた交番や既存のサイネージなどの活用した情報発信を行う	1	・建物所有者を含む関係者間の合意形成、役割分担、費用負担などの調整が必要である。 ・既存の「歌舞伎町街並みデザインガイドライン」及び「まちづくり誘導方針」との整合性を図る必要がある。 ・屋外広告物条例などとの調整が必要である。
11	まちの入口や通路の部分を分かりやすく演出する（B班） ・まちの入口になる場所に大きな絵を描く（職安通りのガード下に大きな歌舞伎の絵を描いている） ・拠点を結ぶ通りはきれいにする	6	・建物所有者を含む関係者間の合意形成、役割分担、費用負担などの調整が必要である。 ・既存の「歌舞伎町街並みデザインガイドライン」との整合性を図る必要がある。 ・屋外広告物条例などとの調整が必要である。
12	屋外広告や給排水などイベントの幅を広げる規制緩和と設備投資 ・シネシティ広場で屋台村ができると良い（D班）	4	・シネシティ広場での屋台での飲食の提供は、地域保健法により、住民祭・産業祭など公共目的を有する行事に限り、かつ、出店日数も1年に5日以下と定められている。
13	歌舞伎町のディープな面白さを知れるまちブラ、回遊スタンプラリー（D班） ・大きなイベントを起点に周辺にお金落ちる仕組みをつくる	2	・実施主体・運営体制・費用負担などの検討・調整が必要である。

取組みのアイデア集（安全安心・環境美化）

Ⅲ モラル・ルールの浸透により歌舞伎町の秩序をつくる

	アイデア	票数	課題等
14	ごみ箱の再度設置を目指し、前回の反省を生かしつつ実証実験として対策に取り組む（A班） ・最新技術 ・見える化 ・ロボット、ドローン ・カメラ、ライブ ・巡回バス ・得する ・道路のデザイン	8	・過去にごみ箱を設置した際には、事業系ごみの不適切な投棄によって適切な管理が困難となり、撤去した経緯がある。今後ごみ箱を設置する場合には、同様の問題が再発しないような対策を講じる必要がある。 ・現在はイベント開催時に限り、シネシティ広場および大久保公園にごみ箱を設置している。
15	世界中で話題になるような世界最大のごみ箱、喫煙所をつくる（B班）	7	・過去にごみ箱を設置した際には、事業系ごみの不適切な投棄によって適切な管理が困難となり、撤去した経緯がある。今後ごみ箱を設置する場合には、同様の問題が再発しないような対策を講じる必要がある。 ・現在はイベント開催時に限り、シネシティ広場および大久保公園にごみ箱を設置している。 ・喫煙所については、現在、西武新宿駅前および大久保公園に整備されている。 ・新たなごみ箱や喫煙所を設置する場合は、設置者・管理・費用負担等の検討・調整が必要となる。
16	ごみ拾いロボットの導入など、清掃をエンタメ化する（C班） ・ごみ拾いロボットの導入 ・ディズニーランドのようなパフォーマンス清掃 ・キャラごみ箱の設置	7	・ゴミ拾いロボットは、管理・運用方法や費用負担等の検討・調整が必要となる。 ・費用対効果の検証を行う必要がある。 ・パフォーマンス清掃については、令和5年に実施した「シティハンター」との連携イベントで、来街者とともにごみ拾いを行う企画を実施したが、その効果は一過性で限定的であった。
17	歌舞伎町のローカルルールをつくり、規制（ポイ捨て行為や道路上での長時間滞留など）と緩和（路上飲み）で楽しみの幅を広げる（C班） ・歌舞伎町内に特化した条例・ルールなどをつくる	9	・道路での路上飲みは、道路に長時間留まることが想定され、道路交通法第76条による禁止行為（道路において、交通の妨害となるような方法で寝そべり、すわり、しゃがみ、又は立ち止まっていること）に該当する恐れがある。

取組みのアイデア集（活動の推進）

IV 多くの人が歌舞伎町に関わる機会を増やし、主体的に協働を推進する

	アイデア	票数	課題等
18	楽しく参加できる・やりたくなるエンタメでモラルを向上させる（D班） ・面白い人がいる、面白い内装などの行きたくなる喫煙所をつくる ・参加したくなるごみ拾い	4	・令和5年に実施した「シティハンター」との連携イベントでは、来街者とともにごみ拾いを行う企画を実施したが、その効果は一過性で限定的であった。 ・モラル向上の取組みとしては、大久保公園で開催されたラーメンイベントで、JTおよびフィリップモリスの協力によりブースを設置し、喫煙マナーの啓発や試供品の配付を行った。